

## 第14回大宮区民会議 議事録

1. 日時 平成30年11月16日(金) 10時00分～12時00分

2. 会場 大宮区役所1階多目的室

3. 出席者 21名

(委員) 15名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

新井陽子委員、井上恵美子委員、大野敏子委員、齋藤泰雄委員、仙石玲委員、

登坂篤委員、野瀬加代子委員、藤田信一委員、星野美子委員、松岡忠男委員、

松本よしの委員、村上隆子委員

(欠席委員) 3名

武田千春委員、小倉京子委員、田代秀一委員

(事務局) 4名

佐藤(コミュニティ課長)

粕谷、佐伯、加藤(コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

森、白木(㈱社会構想研究所)

4. 内容

(1) 協議

① 豊島区役所・池袋地区視察の印象と感想

\* 横山副会長

豊島区新庁舎は、エコを意識したデザインが特徴的であり、水と緑を配置した屋上庭園では区民に憩いの場を提供するとともに小中学生に対する環境教育の場としても機能している。区役所に近接した南公園は人が芝生の上に寝転んでいるのが印象的な、まとまりのある公園で、平日にもかかわらず様々な年代の人々が集っており、特に母親が小さな子を遊ばせている姿が目を惹いた。また、園内のお洒落なカフェレストランも印象的だったし、トイレ(女性用)もクリーンにたもたれていた。大宮公園の飲食店がこのように変わると、もっと人が集まる場所になることができるのではないかと。

\* 池上副会長

豊島区新庁舎は、設計者にエコを重視し、木材を多用する隈研吾さんを起用したことに示されているとおり、コンセプトとポリシーがはっきりと打ち出されている点の特徴と思われる。ポリシーの明確さは公園の設計にも共通している。南公園は様々な近隣の住民やオフィスで働く人たちに「憩いの場」を提供するため、芝生を開放し、瀟洒なカフェレストランを配置したコンパクトな都市公園、造幣局の跡地は、駅からそう遠くない場所にある比較的広い敷地を活かした「防災」公園としての活用等々。このように活用の目的・方向性を明確にすることは、大宮における公共用地の跡地利用についても忘れてはならない

点と思われる。

\*野瀬委員

豊島区新庁舎の第一印象は、複数の窓口が1フロアにまとめられ、広くて使いやすいということ。屋上庭園は様々な工夫が凝らされているが、経費が相当掛かるのではないかと思った。南公園はカフェの洒落た雰囲気印象的だった。

\*大野委員

区庁舎の新しい建物が古くなった時が心配(メンテナンスにどのくらいかかるのか)。南公園では、子どもたちが遊ぶ山の滑り台が印象的だった。(単純な設備でも子供たちは工夫して楽しく遊ぶ)

\*登坂委員

公共用地にあまり金をかけない方が良いのではないかと、大宮に重装備の公共施設は必要ないと思われる。カフェが管理しているという男性トイレはあまりきれいではなかった。大宮公園のトイレは改装してきれいになっている。

\*井上委員

マンションと合築した区役所、将来のメンテナンス管理はどうするのか、共用設備等の問題は無いのか。区役所では、掲示物も含め高齢者向けのアナウンスが足りない。屋上に緑があるのは良いが、維持費用が大変ではないか。南公園は、利用者の年齢層の幅が広い(乳幼児～小中高生～成人～高齢者)のが印象的だった。

\*星野委員

区庁舎については維持が大変だろうとの感想を持った。子育てや障害者関連のインフォメーションを見逃したのが残念。開庁日が多く、開庁時間が長いのが良い。特に福祉サービスを受けるものにとっては意味があると思われる。

\*藤田委員

公共施設の維持管理には計画段階でランニングコストの観点を織り込むことが重要。これからの地域行政では、外国人(外国語)対策が欠かせない(インバウンド、在留両方の観点で)。これからの役所は、IT活用のダウンサイジングが必要になる。

大宮の賑わい対策としては「宿の駅」(中山道)がポイントになるのではないかと。

\*松本委員

区役所については、フロアが広すぎて、どこに行っても何を聞くのかがわかりにくいとの感想を抱いた。支所が2カ所しかなくなったのは、移動が不自由になりがちで高齢者に優しくはないのではないかと。

\*松岡委員

新庁舎はデザイン的にはすごい。使いやすさはファシリティと人の連携から生まれる。その中で社会的弱者への配慮がポイントとなるだろう。

これからは、単純な総合窓口システムからAIにI対応した区民に対する情報提供システムへの展開・進化が課題となるだろう。庁舎の維持管理計画は大切な課題である。

\*新井委員

区民主体の再開発事業に区も加わって新庁舎に建て替え、その際、旧庁舎の定期借地権を活用するという手法(旧豊島会堂跡地についても公費による維持管理費が発生しない劇場等への建替)に感心した。南公園については、芝生に立ち入ることができること、ベビーカーが使いやすく子育て世代に目を向けた設計がなされていることが興味を惹いた。

②報告書原稿の章立てに関する提案と協議

1章	昨年度の協議の振り返り	コンサルタントがとりまとめ
2章	今年度のテーマについて	同上
3章	区民が求める公共用地の活用とは	委員が執筆、コンサルタントが構成
4章	現地調査について	同上
5章	まとめ	同上

● 原稿締切 12月14日(金)16時必着

(2) 報告事項

・事務局より

区民会議だより第32号の発行について。

第16回会議で予定されている区長への提言内容をまとめたもの、および会長の挨拶を掲載する。

(3) その他

・花俣会長より

11/22(木) 大宮公園のランドデザインについてのパブリックコメント

11/26(月) 19:00～ 図書館 アーバンデザインセンター

図書館跡地の活用法パブリックミーティング  
の開催についてお知らせ。

以 上